

## ■トロック3

//BGM 海辺の波の音

//BGM カマネコの鳴き声

//SE すー… つと左にいるウツギが

腰を上げる布音

//ウツギ・左側耳元から腰を上げ  
左側近くで声を出して話します

「で…は…」

//ウツギ・寝ている男性の横で腰を上げ  
左側近くで声を出して話します

「早速おちんちんを…  
触らせていただいて…」

「と…その前に お客様？」

「まずは旅の疲れを癒すために  
アロマオイルのマッサージを先にするこ  
とになつてているのですが…  
い致しましようか？」

//SE サイドテーブルの引き出しから  
アロマオイルを3瓶取り出す音

「むくみが緩和され 血液やリンパの流れ  
が良くなりますから(アロマオイルを引き  
出しから取り出すためひと時そっぽを向く  
）

すつきりしますよ?

(そっぽを向く状態から戻る)

その…その後にお楽しみを取つておかれ  
るのも一興かと…」

//SE サイドテーブルにアロマオイル3  
瓶を置く音

「身体を優しく撫でられ じらされて…  
が…我慢できなくなつたところで「

//SE ゆっくりと耳元へ寄つてくる布音

//ウツギ・左耳元へ移動しながら  
声を出さずに囁きます

「ウツギが お客様を気持ちよくして  
さしあげますから」

//SE 耳元から元の位置へ戻る布音

//ウツギ・左側近くへ移動しながら  
声を出して話します

「はい…(左側近くへ戻りながら)では  
まずはマッサージから…  
させて頂きますね?」

「お客様はどうぞ そのまま…仰向けて  
ゞ」ゆるりと おくつむぎくださいませ」

「で…は…どのオイルで致しましょうか…  
グレープフルーツ ローズ マリー  
アーモンド…」

お客様はどんな香りがお好きですか?」

//SE のそとモゾ つく布音

//SE 小瓶を取る際の布音

//SE 小瓶を小瓶を取る音

//SE 小瓶を取り戻る際の布音

「もうですか…では…」

(アロマオイルを取るためそつぽを向く)

今日はこのオイルで…

(そつぽを向いた状態から戻る)」

//SE オイル瓶を蓋を回し開ける音

「んつ…!(硬い蓋を回して開ける  
んしょ… んう…(ぐるぐると蓋を回す)」

//SE 蓋をサイドテーブルに置く音

//SE ぬちゅ…ぬちゅ…と

ローションくらいの硬度の  
アロマオイルを出す音

「ん…んう…(液体を出す)すんすん…」

//SE オイル瓶をサイドテーブルに置く  
音

「んふう…いい香りです」

//SE くちゅ… くちゅ… くちゅ…と  
アロマオイルを手に広げる音

「(ア)れを手に…広げて…」

//SE にちやあ…と手を放し糸を引く音

「んはあ…どうですか?」

//SE 指先でチロチロとオイルをいじる  
音

「(ア)んなにねひとりして いますよ?」

「(ア)れをつけて…お客様の身体  
たくさん触らせていただきますね?」

//SE すすすー…と近寄つてくる布音

//ウツギ・左側耳元で

声を出さずに囁きます

「では…まづ このオイルを  
首や…肩周りに塗らせていただきます」

「ちよつと…冷たいかもしませんが…」

「失礼いたしますね」

//ウツギ・正面近く 〈移動しながら  
声を出さずに囁きます

//SE 正面 〈移動する際の布音

//SE ぬる…ぬる…といつ塗りこむ音

「んう…ふ(男性の肩に塗る置く)  
んふ…冷たいですか?」

//SE ↓セリフに合わせ ぬる…ぬる…  
ぬる… にちゅん にちゅんという音

「んつ…んう んんつんふう  
(少し力をいれ塗りこむ)」

//SE ↓セリフに合わせ首を包む粘液音

//ウツギ・マッサージに合わせ  
ランダムに右・左に少し揺れる

「首も…んつ んつ んつ んしょ…」  
(首の後ろ側を両手で包み力を入れる)」

//SE 肩に手をゆづくりと  
滑らせる粘液音

「んはあ…」

//SE ↓セリフに合わせ  
肩をもみ込む粘液音

//ウツギ・マッサージに合わせ  
ランダムに右・左に少し揺れる

「肩…も んつ んつ んう  
んう はあ…」

「んつ んつ ん ふつ んはあ…」

「ふつ…んんつ んつ んつ んふう…  
んつ んんつ んつ んう んはあ…」

「んつ う… ん んつ ん んう  
んつ んしょ ん ふつ ふう…」

//SE すー すー すー すー……

と肩に手をゆっくりと滑らせる粘液音

//ウツギ・正面で声を出さずに囁きます

「んはあ…お客様…肩こっていますね…  
長旅お疲れ様です」

//SE ←セリフに合わせ

肩をもみ込む粘液音

//ウツギ・マッサージに合わせ

ランダムに右・左に少し揺れる

「よくつ んつ ふつ もみつ 込んでつ

ふつ んう んつ んつ 疲れ…を

ふつ んつ んつ

癒して んはあ…」

//SE 肩に手をゆっくりと

滑らせる粘液音

「差し上げますね?(肩を撫でながら)」

「お客様? ウツギのオイルマッサージ  
気持ちいいですか?」

「んふう…そう ですか…えへ…」

//SE オイルを取る時の移動の布音

//SE オイルの瓶をテーブルから取る音

//SE オイルを取つて  
戻つてくる際の布音

「では次は  
(オイルを取るためにそつぽを向きながら)

胸や腕も…

(そつぽを向いた状態から戻る)

んつ…」

//SE オイルを手に出す粘液音

「マツサージさせていただきますね？」

//SE オイルを戻す時の移動の布音

//SE オイルの瓶をテーブルに置く音

//SE オイルを置いて

戻つてくる際の布音

//SE オイルを手でこねる粘液音

「オイルを手に…まんべんなく塗つて…」

//SE オイルを胸・お腹に

まんべんなく塗る粘液音

「まずは…んつ…と…お胸や…お腹に…  
塗らせて…頂きます…」

//SE ←のセリフに合わせ  
オイルを広げていく粘液音

//SE オイルを広げる際の布音

「ん… んう…んつ  
ん ふう ん…んう んはあ」

//SE ←セリフに合わせリンパ  
マッサージでオイルを広げる粘液音

//SE オイルを広げる際の粘液音

「ん――――… ひと  
ん――――…しょ」

「りゅうや つて

ん―――… と

身体の中の… ん―――…

リンパ液を 流し込んで」

「んん―――… んん―――…

んはあ…リンパの流れをスムーズに」

//SE マッサージ体制から離れる布音

//ウツギ ・左側少し遠く

男性の隣に座つて いる状態に

「ん…ふう

よし…」

「次は…腕も…」

させていただきます」

//ウツギ・右耳元で

声を出さずに囁きます

//SE 右腕をマッサージするためには  
上体を移動させる布音

「右腕…ん…」

失礼いたします」

//SE 塗り込む際の移動時の布音

//SE ↓セリフに合わせ腕に  
オイルを塗り込む粘液音

//ウツギ・マッサージするため

右耳元で少し揺れる

「ん…しょ ん…ふう

んつ んう…

…お客様…腕

すゞく… 太くて…

逞しい…ですね」

「んしょ…んんう んつ

触つて… いると…

ドキドキ… してきます」

「んつ んつ んう

よい…しょ んつ…ふう」

「んつ しょん  
ん んふう…」

//SE 手を取るため少し離れる布音

//ウツギ・右耳元少し離れ

声を出さずに囁きます

「お客様 手も…」

お貸しくださいませ」

//SE 男性が腕を伸ばす布音

「はい…では」

//SE ぱちゅんと手を取り  
オイルを塗りこむ粘液音

「ん…しょ…んふう

失礼します…」

//SE ← のセリフに合わせ  
手をもむ粘液音

「んつ んう ふつ んう んう  
んしょん んう」

「はあ…手にも…ツボがあつて…  
んつ んつ こうやつて んつ  
マッサージされると  
気持ち いいです よね」

「んつ ショ んん んつ んう  
こゝ…とか…んつ んつ んう  
んう ショ んう んはあ」

//SE 指を愛おしそうに撫でる粘液音

「…それにしても

お客様の指…

ウツギツして…かっこいいですね」

「んう…逞しい」

//SE 指を撫でる音停止

//SE 近づく布音

//ウツギ・右耳元さらに近づき

声を出さずに囁きます

「後で…」の逞しい指で ウツギの事…  
気持ちよく…してくださいね？」

「約束…ですよ？」

//SE 指を舐めるために離れる布音

//ウツギ・右側少し遠く右腕あたりで  
声を出さずに囁きます

「ん…ウツギも…」の指を…  
はあむ」

//指舐め

「んちゅ じゅる ちゅ  
きもひ よく して あへますね？」

「んつ ちゅ じゅる ちゅ ちゅふ  
はむ れおれお…んちゅ ちゅ  
んつ ふつ お客様…はま…んちゅ」

「んつ ちゅ じゅる んつ んつ  
きもひ一れふか？」

ん んちゅ じゅるる」

「はあむ ん ちゅ じゅ  
えおえお…んちゅ  
ちゅ…ん んちゅ…ぱ」

「んへん…え へへ…」

//ウツギ・右側少し遠くから左側耳元へ  
移動しながら声を出さずに囁きます

//SE ウツギが右腕から左腕側へ  
移動する布音

「あはあ…じや…あ」

//ウツギ・左耳元で

声を出さずに囁きます

「」つちの腕も

失礼いたしますね？  
お客様？」

//SE オイルを取る時の移動の布音

//SE オイルの瓶をテーブルから取る音

//SE オイルを取つて戻つてくる際の布音

「オイルも…

(オイルを取るためにそつぽを向きなら)

足さないと…

(そつぽを向いた状態から戻る  
んうつ…)

//SE オイルを手に出す粘液音

「はあ…とろとろ…」

//SE オイルを戻す時の移動の布音

//SE オイルの瓶をテーブルに置く音

//SE オイルを置いて戻つてくる際の布音

//SE オイルを手でこねる粘液音

「オイルを手に…まんべんなく塗つて…」

「では…またちよつと冷たいですよ?」

//SE すーすー すー すー すー

と腕にオイルを塗り込む粘液音

//SE 塗り込む際の移動時の布音

「んー ん…んう しょ  
あ…んう ん…んふう

冷たいですか?」

「大丈夫ですよ? 揉み込んでいれば  
すぐあつたかくなりますからね?」

「では…もみもみしますね?」

//SE ←のセリフに合わせ  
腕を揉み込む粘液音

「んつ んつ んふ すごい…  
硬い です…（ぎ）づ…してて  
触つて るの…んつ んつ  
きもち いい…です」

「んつ んつ んはあ  
お客 様…んつ んつ  
かつこ…いい ですよ？ んつ んう」

「んつ しょ…ふつ ふつ…  
んつ んつ んう んはあ…」

//SE 手を取るため少し離れる布音

//ウツギ・左耳元少し離れ

声を出さずに囁きます

「じゃ 次は…手を…

頂いてよろしいですか？」

//SE 男性が左手を差し出す布音

「はい ありがとうございます」

//SE ぱちゅんと手を握る粘液音

「ん…では オイルを…  
、ちらの手にも塗り込んで…」

//ウツギ・マッサージするため  
左耳元で少し揺れる

//SE ↑のセリフに合わせ

手をもむ粘液音

「んつ んつ ふう んう

お客様… んつ 手を繋いでるときに  
あまり 見られると…んつ んう」

「ウツギ…恥ずかしいですよ…」

「んう んつ んつ ふう んう  
んつ んしょ んつ ふつ  
んつ んう んはあ…」

「お お客様…」(うちの指も…  
舐めていいですか?)

「では…はあむ」

//指舐め

「んつ ちゅ ちゅる んつ  
じゅ ちゅう ちゅるる…んつ  
はあむ んつ じゅ じゅる  
んちゅ ちゅ ちゅ…♪」

「んはあ…はあ

お客様あ…好き…好き」

「はああむん」

「んちゅ ちゅーーーはむ  
んつ んちゅ じゅる んつ  
はむ んつ んちゅ じゅるんつ…ぽ」

「はあ…はあ…んはあ」

「お客様の手を舐めると…  
どんどん好きになっちゃいます」

「お客様？ ほ ほんとは  
足とか…背中も  
マッサージするんですけど…

も…もう…ウツギ我慢出来なくなつてしましました…あ」

//SE 抱きついてくる布音

//ウツギ・さらに少し耳元へ  
近づきながら声を出さずに囁きます

「お客様？ おちんちん…  
おちんちん 觸…でも…いいですか？」

「お客様も…もう…苦しいですよね？」

//SE めらに抱きついてくる布音

「いいですか？ 触…りたい…」

「は…は…は…」

ん…ん…う 我慢できな…」

「触…触りますよ？  
お客様…」

//SE めらに手を伸ばす際の布音

//SE オイルのついた手でニスを  
おそるおそる触る粘液音

「あ…」

//SE めらニスをゆくべりをする粘液音

「お…お客様…は…は…  
す…い…硬くて…ん…  
は…は…は…」

//SE ぴくん♪ニスが

手の中で跳ねるときの粘液音

「ん… あ…」

びくつて…んふう」

//SE ペニスをゆっくりと触りきする粘液音

「お客様も…触つてほしかったんですか？」

「んふう そうですか…」

「大丈夫ですよ?」

「きちんとウツギが気持ちよくしてあげますからね?」

//SE ペニスから手を外す粘液音

「あ…じやあ…ちょっと待つてください?」

//SE オイルを取る時の移動の布音

//SE オイルの瓶をテーブルから取る音

//SE オイルを取つて戻つてくる際の布音

「んふう…オイルを

（オイルを取るためにそつぽを向く）

追加して…

（そつぽを向いた状態から戻る）

//SE オイルを手に出す粘液音

「おちんちんも

ぬるぬるにさせちやいましょう」

//SE オイルを戻す時の移動の布音

「ん…」

//SE オイルの瓶をテーブルに置く音

//SE オイルを置いて

戻つてくる際の布音

「んしょ…」

//SE オイルを手でこねる粘液音

「ウツギに…その…

手コキされるときに…

ぬるぬるの方が気持ちいいですよね？」

//SE オイル手を広げがにちやあ…  
と広がる粘液音

「ん…それじや…

ちよつと…冷たいですよ？」

//SE オイルまみれの手で  
ペニスを握る粘液音

「んしょ…あは…

お客様…んふふ ぴくんて  
おちんちんまた跳ねちゃいましたね?」

「可愛いですよ? オ客様?」

「それでは…お待たせしました…

ウツギが 手コキ…させて頂きますね?」

//SE ↴のセリフに合わせ手コキ音

//ゆっくりとした手コキ

「んつ…んう んう ふつ んう  
んう オ客様…かちかち…ですね  
んつ んつ んう んう」

「手コキの速さは…  
このくらい…ですか?」

「んつ んう オ客様…  
んう んつ ほら  
おちんちんが…  
くちゅ…くちゅ…  
くちゅ…くちゅ…つて  
「

「はあ…んつ んう  
はあ…すごい…」  
「ん…はあ ふう オ客様…  
気持ちいいですか? んつ  
んつ んしょ…んつ ふつ

「あ…お客様？ ウツギの 手で…  
くちゅ…くちゅ…おちんちん  
擦る たびに 先つちよ から  
えつちなの 出て きちゃつてますよ？」

//SE 手コキ音停止

「はあ…はあ…お客様  
感じてくれてるんですね？」

//SE ↓セリフに合わせ手コキ音

「はー… お客様あ…  
(感極まりうわざる)

んつ んふ んう んはつ  
お客様…お客様…んつ

ちゅー…も…

ちゅーも したいです…」

「ウツギと…ちゅー…」

//SE キスするため近寄る布音

//正面 へ移動しながら

声を出さずに囁きます

「んつ…はあむ…んつ んちゅ じゅ  
んつ んつ んちゅ…」

//ウツギ・キスの状態から少し離れる

//SE キスの状態から少し戻る際の布音

「んはあ…」

//SE 手コキ音 停止

//SE 近づく布音

//ウツギ・再びキスするために近づく

「はあ…お客様…好き…はむ

んつ んちゅ

じゅる んつ んつ んう ちゅ

んちゅ じゅる」

「んつ んつ ちゅる お客様…はま

んつ んちゅ お客様…はまあ…んんつ

ちゅ じゅる んちゅ ちゅ…」

//ウツギ・キスの状態から少し離れる

//SE キスの状態から少し戻る際の布音

「んはあ…はあ…」くん

「はあ はあ…お客様…

舌…出してくださいませ」

//SE 近づく布音

//ウツギ・再びキスするために近づく

「舌…んつ…んう  
はあー…む」

「ちゅ んちゅ ちゅ じゅる  
んつ ちゅる ろろろろ…んう」

「ぐちゅ…れおれおれおれお…  
ちゅー…ちゅーーぽ」

//ウツギ・キスの状態から少し戻る際の布音

「はあ…」へん…んはあ…お客様…」

「あ…えへ…  
お客様…? ノノノ…」

「はあ…お胸のと、ん…  
乳首…ぴんつてなつちやいましたね」

//SE ↓のセリフに合わせ

乳首をこねる粘液音

「ほら…、うやつて…  
くりくりくりー…」

「んふつ…お客様…可愛いです」

//SE ← のセリフに合わせ乳首をつづく  
粘液音

「オイルを… つん つん つん…  
んふう…可愛い」

「びんびんになつた乳首を  
ウツギが…味見させて頂きます…ね？」

//SE ← セリフに合わせ手コキ音

「もちろん…ん つ…ん  
手コキは や 止めませんから…」

「乳首を 祇められ ながら…んう んつ  
おちんちんは ず つと しきしき  
にちゅにちゅ されて  
んはあ はあ ずっと  
気持ちいいままでですよ？」

//SE 手コキ音停止

//ウツギ・正面少し下左乳首の位置へ  
移動しながら声を出さずに囁きます

//SE 乳首を舐めるために移動する布音

「それ……じゃ……あ」

//SE ゆっくりとした手コキ音

「あむ

れお んつ ちゅ ちゅー…  
んつ んち いゅ…んちゅ」

「ちゅ…じゅるる

れれれれれ…はむ…」

「んつ んんう… んちゅ

れろろろろろろろろ…はあむ  
ちゅー…ちゅーー…ぽ」

//SE 手コキ音停止

//ウツギ・正面少し下右乳首の位置へ  
移動しながら声を出さずに囁きます

「んはあ…じゃ…」つちの乳首も…」

「舐めちゃいますよ?

んつ まずは…舌先で…」

//SE ゆつくりとした手コキ音

「ん…ちゅ

れーーー…お れろろろろ」

「んちゅ ちゅ はあむ

んぐ…んちゅ ちゅ

れおろれおれおれお…んちゅぱ」

「ぐちゅ んちゅ じゅ ぬちゅ ぬちゅ  
ん…ちゅーーー…ぽ」

//左耳元 〈移動しながら  
声を出さずに囁きます

「んはあ…お客様…乳首

気持ちかつたですか？」

「ん…お客様…あ

もう 一回ちゅー…を」

//SE 近づく布音

//ウツギ・再びキスするために近づく

「んつ んちゅ ちゅ ちゅる  
んつ んつ じゅる んはあ」

「」く…はあむ んつ んう ちゅ  
れお…ん じゅる ちゅ  
れおれおれお…」

//ウツギ・キスの状態から少し戻る際の布音

//SE キスの状態から少し戻る際の布音

「んはあ…」  
「んはあ…」  
「んはあ…」

//SE 手 ノキ音停止

//SE 耳元 〈移動する際の布音

//ウツギ・左耳元 〈移動しながら  
声を出さずに囁きます

「はあ はあ お客様？」

「すゞ」い量…です…

おちんちんの先 つちよから  
えつちなの…出てきてしまつてますよ？」

//SE にちゅにちゅに合わせ手 ノキ音

「ほらあ…にちゅにちゅひで…  
ウツギの手に絡まつて…」

//SE ↓のセリフに合わせ手 ノキ音

「んつ んつ ん やらし…です  
「んな 音… 恥ずかしい ですね」

「んつ んつ

お客様…ん…すゞい えつち  
ですよ? んつ んう んつあ…」

//SE 近づく布音

//ウツギ・再びキスするために近づく

「お客様あ……ん…ちゅ じゅる  
んつ お客様…んつ じゅ ちゅ」

「んつ んふい」

//ウツギ・キスの状態から少し戻る際の布音

「…」

ウツギの手口キきもちい…ですか？」

//SE 近づく布音

//ウツギ・再びキスするために近づく

「んつ はむ んちゅ ちゅ  
お客様： んつ んつちゅ じゅる  
はむ んつ んちゅ」

//SE 手口キ音停止

「むぐつ！ んんんつ？」

//ウツギ・キスの状態から少し離れる

//SE キスの状態から少し戻る際の布音

「んはあ…お客様？」

「いかがなさいましたか？」

「んええ？ もう 出ちやいそうですか？」

「も もう少し楽しんで…ください  
ウツギとのチ ューと…手 コキ…」

//SE ゆいぐりと我慢汁を絞るための  
にちゅー…という手 コキ音

「あう だめ？ ですか？」

わ…お客様

どんどんぬるぬる…出して

…や やらしい…です」

「んつ…気持ちいから…

しようがない…ですか？」

//SE ペニスの先に手を添える際の布音

「ん…わ わかりました…」

では 先っぽに 手を添えながら  
シコシコして

お客様の精液 受け止めて  
差し上げます…から

「思いつきり…出して いいですよ？」

「はい…手に出たのは…

ウツギが責任をもつて

飲ませて頂きますので…」

「ウツギに濃いのを飲ませるつもりで…  
濃厚なのどくどくどくって…

出してくださいませ」

「でもイクときは…

ウツギと…ちゅーしながら…で」

「はい…ウツギは

お客様の事大好きですから」

「イク時のお客様の反応  
チューしながら感じたいです」

//SE 近づく布音

//ウツギ・再びキスするために近づく

「じゃ…お客様…はあむ」

//SE 少し早めの手コキ音

「んつ んちゅ れお んう ぐつ  
んふつ んう ちゅ」

「んぐつ んつ おきやつ んつ はま  
んつ んちゅ じゅ いいれすよ」

//SE イカせるために

段々と早くする 手コキ音

「んう んつ こくん んつ んちゅ  
じゅる んつ らひて んつ んつ」

「精液…んつ んつ ちゅ じゅ んつ  
らひて くわさい」

「んつ んつ んつ んつ  
ちゅ ちゅ じゅる  
ちゅ んつ ヘーの…」

//SE 射精音

//SE 精液が手に出される粘液音

「んんんつ！？」

//ウツギ・キスの状態から少し離れる

//SE キスの状態から離れる際の布音

「ふはっ」

//SE あつ あつ に合わせ

弱い射精音

//SE 手に精液がこぼれる粘液音

「あつ あつ… すい」

「んつ はつ はつ 精液 出てる」

//SE んっ！ に合わせ 弱い射精音

//SE 手に精液がこぼれる粘液音

「んっ！ 手に あはあ…」

「ん…はあ…え へへ

お客様…？」

上手に射精してるお客様  
かっこよかったですょ？」

//SE 近づく布音

//ウツギ・再びキスするために近づく

「お客様…」

はあむ…んちゅ ちゅ…ぶ  
んちゅ ジゅる ん…んちゅ」

//ウツギ・キスの状態から離れる際の布音

//SE キスの状態から離れる際の布音

「んはあ…」  
んふ お客様？  
たくさん出ちゃいましたね？」

//SE 精液を手でにちゅ…

といじる粘液音

「あはあ…ほら…

すごいどろどろしてます…

「これ…お客様の精液…

どんな味になつてるんですかね」

「じゃ…精液

頂きます…ね？」

「耳元でお客様の出した精液…

全部飲み込みますから

聞いていてくださいね？」

「//ウツギ・左耳元へ移動しながら  
声を出さずに囁きます

「はあむ…ずずず…(手の精液を吸う)  
ぐちゅぐちゅぐちゅぐちゅ…(口の中で  
精液をこねる)

「ぐくん…」

「はむ… ぐちゅ… ぐくん…」

「ふはあ…はあ…はあ」

「え へへ…お客様？」

お客様の精液…

全部飲ませていただきました」

「ん…んふつ でも まだ喉に…  
「くん…んふん(咳)…んはあ」

「え へ…お客様の濃い味がして…  
すゞくおいしいです…」

「んう…んふう…お客様 あ?  
まだ おちんちんにも精液…  
ついてますね」

「んれも…ウツギが  
なめとつちやいます…」

//ウツギ・フエラの位置（移動しながら  
声を出さずに囁きます

「では…んつ…しょ」

「いただきます…はあ…む」

「んつ んちゅ はむ んつ  
ん ちゅ ちゅーーー…♪」

「んくん んはあ」

「はあむ ん んつ ちゅ  
れおれおれお…んつ  
ちゅ じゅるる  
ちゅーーー♪」

「んくん んふう はあ はあ」

//SE 左耳元 〈移動する際の布音

//ウツギ・左耳元 〈移動しながら  
声を出さずに囁きます

「お客様…おちんちん

ウツギが綺麗にしましたよ?」

//SE ぱすっと布団に倒れる布音

//ウツギ・左側近く男性の隣で  
小声で話します

「んう? あの…お客様?

あはあ…疲れちゃいましたか?」

「んふう…そうですか

たくさん射精されましたもんね」

「んう…お客様…

すゞく気持ちよさそうでした…  
あ…んはあ…」

「それではお客様…

海の音を聞きながら  
少しおやすみ致しますか?」

「んう…はい…

では…「ゆるりと…」

「おやすみなさいませ…

お客様…」

//フェードアウト